

「浅水代かき実践会」(JA南国市稲作部会及び営農課主催)

日 時： 平成 27 年 4 月 5 日 (日) 9 : 3 0 ~

場 所： JA 南国市旧三和ライスセンター周辺圃場

参加者： 約 30 名 (内訳: JA 南国市管内水稻生産者 20 名程度、JA 南国市職員、
JA 四万十職員、四万十町職員、県職員)

内容

物部川清流保全推進協議会の「濁水対策を進めるワーキング」では、水稻の生産者に代かき濁水の現状と対策を理解してもらうことが重要であるとして、各関係機関による広報に加えて、啓発チラシの配布や各種会議での周知などの広報活動を展開しています。

JA 南国市稲作部会及び JA 南国市営農課の主催により、濁水流出対策としての「浅水代かき」について実践勉強会が 4 月 5 日に開催されました。当地域での取り組みは 4 年目に入っており、技術の向上も図られています。

はじめに、滋賀県の取り組み状況について、中央東農業振興センターから情報提供があり、その後、「浅水代かき」の実演講習を見学しました。

今年は新たな取り組みとして、代かき用のハローでなく、ロータリーでの「浅水代かき」を実施しました。生産者からは、ロータリーの速度や代かき時の水量などについて活発な意見交換がありました。

JA 南国市では今後もこうした啓発活動を継続して取り組むとしており、今後、管内全体への広がりを見せようとしています。

また、他地域からも視察に来ており県下に徐々に広がっていくことが期待されます。

「濁水対策を進めるワーキング」では今後も、こうした取組みを通じて、ひとりでも多くの方に理解が得られるよう啓発活動を継続していきます。

〈当日の様子〉



写真 1. 開会あいさつ



写真 2. 実演風景